

# 農 研 速 報

平成 31 年 3 月 14 日 発行  
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室  
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974  
TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(3月7日現在, 龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育ステージ	対平年遅速 (出穂期の予測)	生育(作柄・品質)概況	備 考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11 月 8 日播種 小麦 (さとのそら)	節間伸長開始期 ～茎立期	2 日早い	<p>龍ヶ崎市における, 2 月第 4 半旬～3 月第 2 半旬の気象と麦類生育概況は, 下記のとおりである。</p> <p>【気象】 気 温: 平均気温は, 平年より 1.5℃高かった(図 1)。 降 水 量: 平年比 89%とやや少なかった(図 2)。 日照時間: 平年比 94%と平年並であった(図 3)。</p> <p>【生育】 生育速度: いずれの麦種も, 播種後～12 月第 1 半旬と 2 月第 4 半旬以降の高温の影響で, 茎立期は平年よりかなり早くなった。また, 主稈幼穂長による予測出穂期は平年より早い(表 2)。</p> <p>草 丈: いずれの麦種も, 平年よりやや長い～かなり長かった(表 1)。</p> <p>茎 数: 11 月 8 日播種の「さとのそら」は平年並で, その他の麦種は平年より多い～かなり多かった。11 月 20 日播種の小麦は平年より多かった(表 1)。</p> <p>葉 色: 11 月 8 日播種の「ミカモゴールドン」は平年よりかなり淡かったが, その他の麦種は平年並～濃かった。11 月 20 日播種の小麦はかなり濃かった(表 1)。</p> <p>写真 1, 2 に 3 月 7 日現在の所内麦類の生育状況を示した。</p> <p>【注釈】 1) 対平年遅速は, 主稈幼穂長による予測出穂期をもとに算出。 2) 節間伸長開始期は 80%以上の茎の節間が 5mm に達した日。</p>	<p>適期に効果的な追肥ができるよう, 準備を始める。</p> <p>①茎立期の生育量が不足している場合は, <b>収量向上</b>効果の高い「<b>茎立期</b>」に追肥する。</p> <p>②茎立期の生育量が確保できている場合は, <b>タンパクや千粒重向上</b>効果の高い「<b>出穂 15 日前(小麦)</b>」「<b>出穂期(六条大麦)</b>」に追肥する。</p> <p>③茎立期の生育量が過剰な場合は原則無追肥とする。</p> <p>生育量は草丈(cm)×茎数(本/㎡)を示す。 小麦は 40,000～60,000, 六条大麦は 30,000 以上が適正值。</p>
	六条大麦 (カシマムギ)	節間伸長期	6 日早い		
	(カシマゴール)	節間伸長期	7 日早い		
	二条大麦 (ミカモゴールドン)	節間伸長期	7 日早い		
	11 月 20 日播種 小麦 (さとのそら)	節間伸長開始期 ～茎立期	3 日早い		

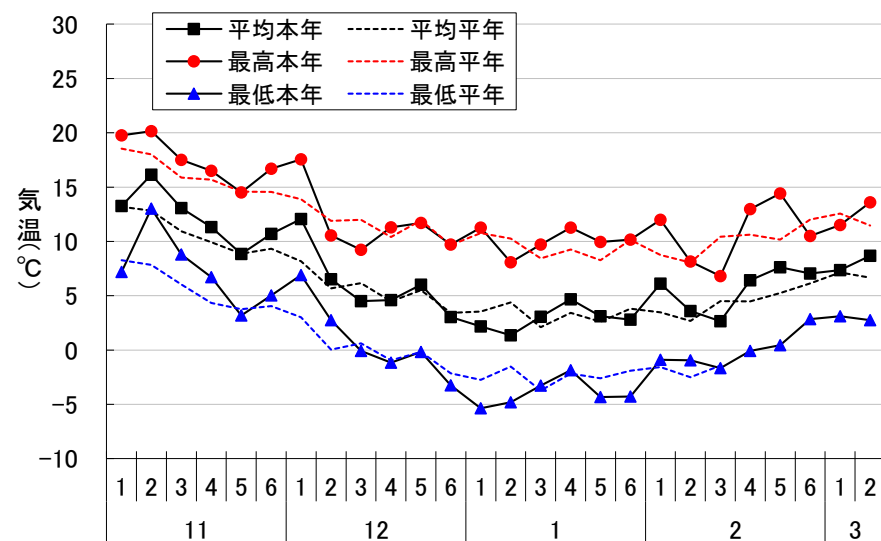


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)

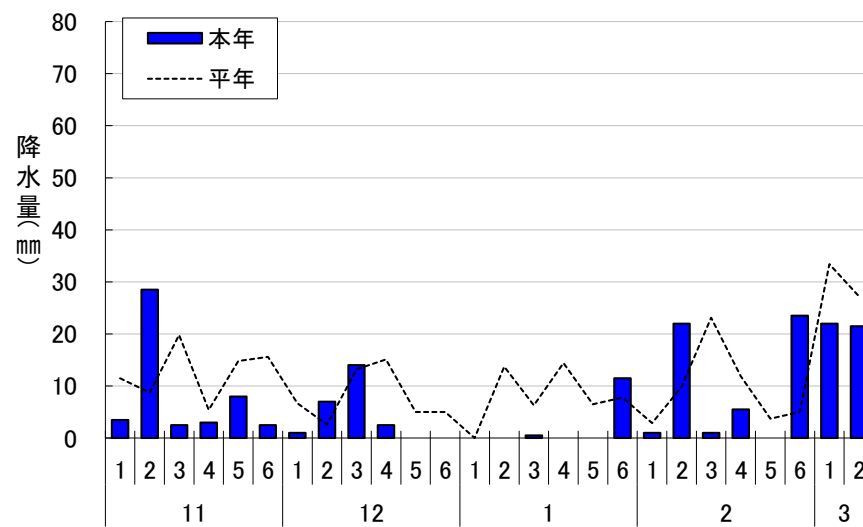


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)

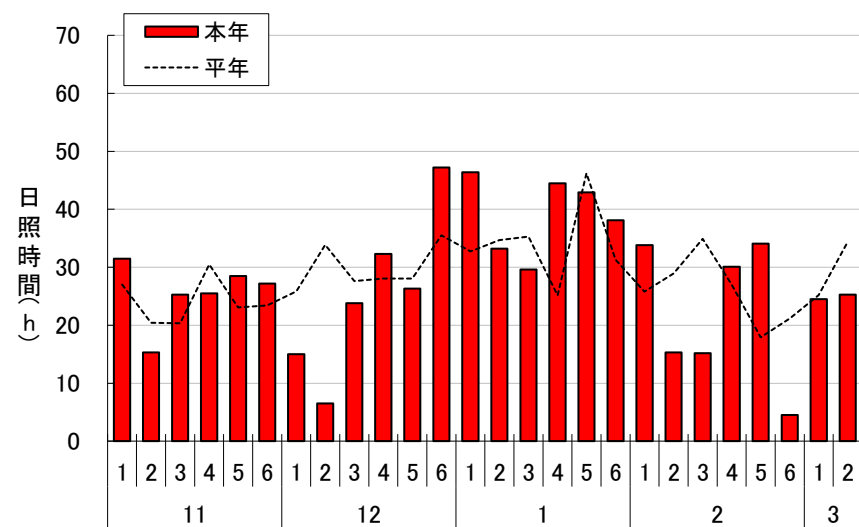


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)

表1 輪換畑における麦類の生育(龍ヶ崎市, 水田利用研究室)

平成31年3月7日現在

播種期 (月. 日)	麦 種	品種名	主稈葉数			主稈長			主稈幼穂長			草丈			茎数			葉色		
			本年値 (枚)	平年値 (枚)	平年差 (枚)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/㎡)	平年値 (本/㎡)	平年比 (%)	本年値 (SPAD)	平年値 (SPAD)	平年差
11. 8	小麦	さとのそら	9. 3	8. 8	0. 5	18. 3	15. 8	116	3. 0	2. 9	104	26. 4	21. 7	122	2, 080	1, 995	104	46. 4	45. 1	1. 3
	六条大麦	カシムギ	10. 3	8. 5	1. 8	64. 6	17. 2	376	10. 1	5. 4	188	26. 9	18. 0	149	1, 570	1, 419	111	52. 4	48. 5	3. 9
		カシマゴール	10. 3	9. 1	1. 2	98. 6	27. 5	359	13. 2	6. 6	199	32. 8	21. 4	153	2, 117	1, 806	117	40. 0	39. 0	1. 0
	二条大麦	ミカモゴールドン	10. 2	8. 9	1. 3	146. 8	47. 2	311	14. 8	9. 2	161	36. 4	27. 2	134	2, 163	1, 980	109	39. 9	43. 0	-3. 2
11. 20	小麦	さとのそら	8. 3	8. 1	0. 2	11. 2	9. 0	124	2. 4	2. 0	116	25. 8	18. 5	139	1, 873	1, 744	107	51. 5	45. 8	5. 7

## 【耕種概要】

## 【平年値】

- 圃場来歴：転換2年目（前作大豆）
- 播種期：平年の播種期は11月10日，20日
- 播種量：（小麦・六条）0. 8kg/a，（二条）1. 0kg/a
- 播種様式：条間30cm，ドリル播き（シーダーテープによる）
- 基肥：（小麦）N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=1. 0-1. 5-1. 3kg/a，（六条・二条）N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0. 8-1. 2-1. 1kg/a
- 麦踏み：11月8日播種は平成30年12月27日，平成31年1月21日実施。11月20日播種は平成31年1月21日実施。
- 茎立期追肥：11月13日播種の六条大麦は平成31年2月25日，小麦は平成31年3月10日施用。二条大麦は未施用。11月20日播種の小麦は未施用。

表2 主稈長から予測した茎立期と主稈幼穂長から予測した出穂期

平成31年3月7日現在

播種期 (月. 日)	麦 種	品種名	予測茎立期					平年差	予測出穂期					出穂期	
			低温 (月. 日)	やや低温 (月. 日)	平年並 (月. 日)	やや高温 (月. 日)	高温 (月. 日)		低温 (月. 日)	やや低温 (月. 日)	平年並 (月. 日)	やや高温 (月. 日)	高温 (月. 日)	平年値 (月. 日)	平年差
11. 8	小麦	さとのそら			3. 10			-7	4. 21	4. 17	4. 14	4. 12	4. 9	4. 16	-2
	六条大麦	カシムギ			2. 25			-16	4. 8	4. 5	4. 3	4. 1	3. 30	4. 9	-6
		カシマゴール			2. 25			-11	4. 5	4. 3	3. 31	3. 29	3. 28	4. 7	-7
	二条大麦	ミカモゴールドン			2. 25			-4	4. 5	4. 3	3. 31	3. 30	3. 28	4. 7	-7
11. 20	小麦	さとのそら	3. 20	3. 19	3. 18	3. 17	3. 16	-2	4. 23	4. 19	4. 16	4. 13	4. 11	4. 19	-3

## 【注釈】

- 低温・やや低温・平年並・やや高温・高温は，調査日以降の平均気温が平年値より-2℃，-1℃，±0℃，+1℃，+2℃で推移した場合を示す。
- 平年値は表1に準じる。平年差は，調査日以降の平均気温が平年並に推移した場合における予測値と平年値の差を示す。
- 茎立期の平年差は，播種後100日の主稈長の平年値から算出した茎立期の平年値と現時点の主稈長から算出した予測茎立期の差を示す。
- 11月8日播種の麦類の茎立期は確定値。
- 出穂期の平年差は，主稈幼穂長から算出した予測出穂期と平年値の差を示す。
- 茎立期と出穂期の予測は，農業研究所ホームページ（下記URL）から表計算ソフトのファイルをダウンロードして行う。  
<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/noken/mugikukidachisyussuiyosoku/mugikukidachisyussuiyosoku.html>

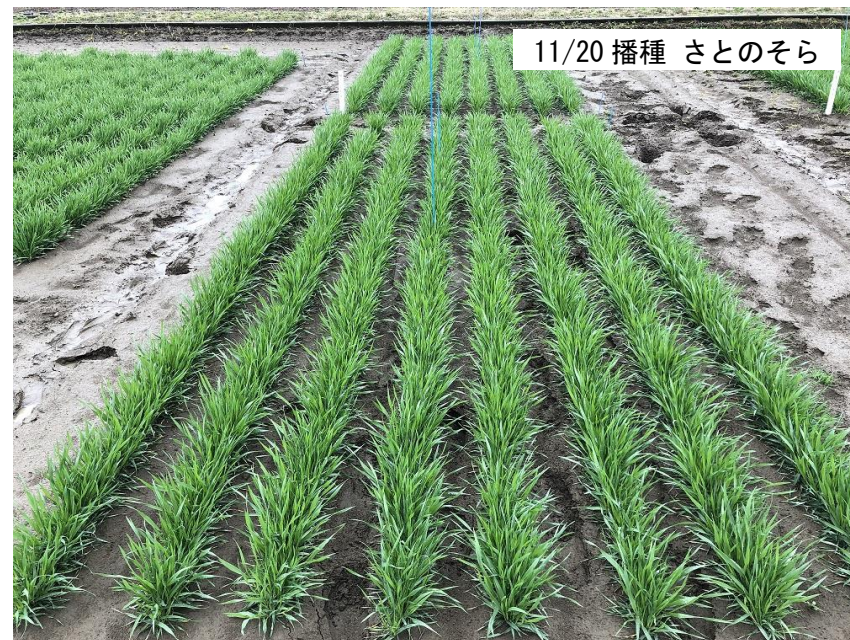


写真1 所内小麦の生育状況(左 11月8日播種, 右 11月20日播種 平成31年3月7日撮影)





写真2 所内大麦の生育状況(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールドン 全て11月8日播種 平成31年3月7日撮影)